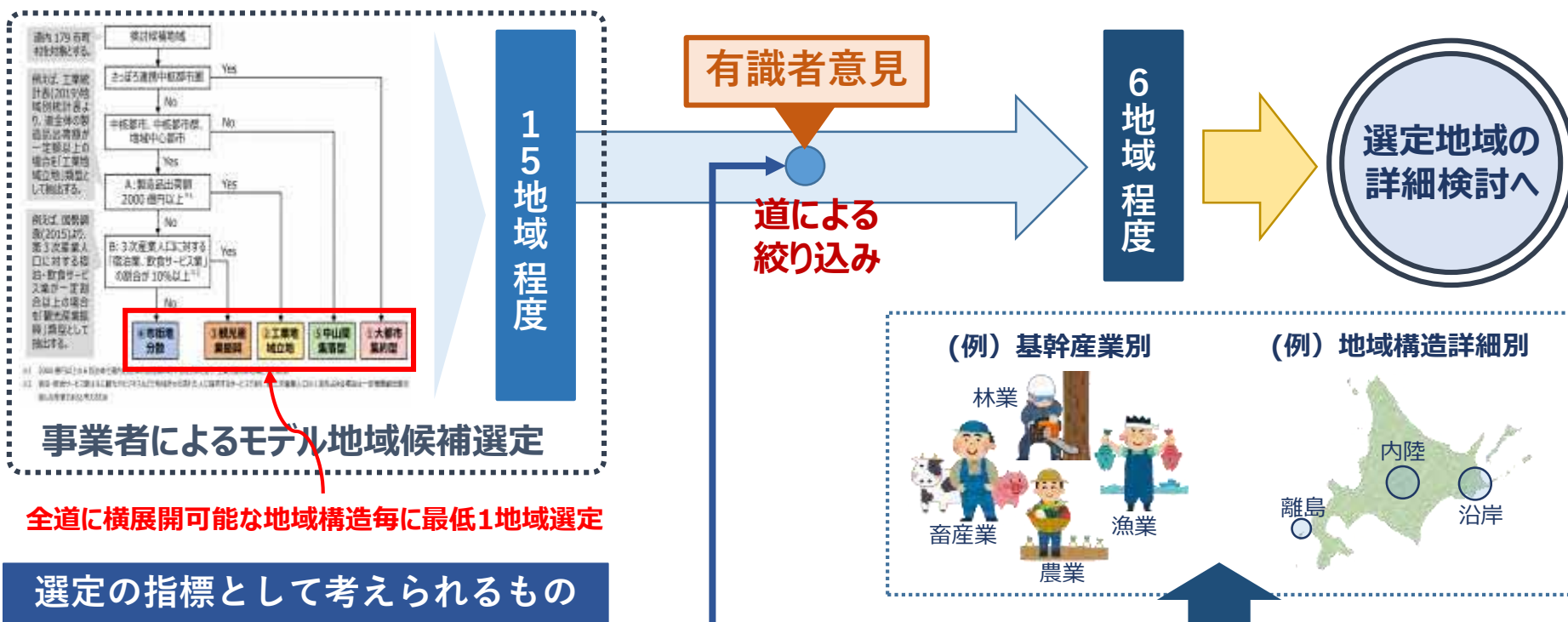


「脱炭素モデル地域候補」の選定

- 基本方針として、**全道に横展開可能な地域構造毎に1地域以上を選定**する。地域構造によっては、地域の基幹産業別や地域構造の詳細別など、複数パターンのモデルを選定することも視野に検討。
- 全道各地から選定するようバランスをとりつつ、**脱炭素化の進捗度**（段階別支援策検討を想定し幅広く選定）、**合意形成難易度**、**取組姿勢**などの指標で**総合的に実現可能性を評価し、絞り込みを行う**。



選定の指標として考えられるもの

- **地域構造**：全道に水平展開可能な地域構造別のモデル地域候補を複数選定。
- **圏域**：道央、道南、道北、オホーツク、十勝、釧路・根室の6圏域からバランス良く選定。
- **脱炭素化進捗度**：トップランナーから未着手段階(人・資源のポテンシャルあること前提)まで幅広く選定。
- その他、**合意形成の難易度・地域の取組姿勢・自然公園等の有無** などについても考慮。